

交響組曲 剪庭園 THE COMPLETE BEST
一言葉から見る交響組曲一

はじめに

「交響組曲 剪庭園 THE COMPLETE BEST」は皆様に、より自然の姿を見ていただき、楽しんでもらおうと、また塩田剪庭園の代表者が培ったこれまでの剪定や樹木内科治療、樹木外科手術の集大成を見て知っていただこうと作成しました。

樹木剪定、樹木治療、自然観察などを始めて 15 年。

「言葉から見る交響組曲」は、これまで歩み、学び、自然環境や環境保全の現実と真実を見てきたことを、少しですが、文章で紹介しています。

皆様にもっと、自然環境を守ることの難しさ、厳しさ、逆に自然災害という自然環境からの暴虐行為から人を守ることの難しさを知っていただきたいと思います。

1. 運命の扉開かれる時

1998 年、17 歳になる年にマツの剪定を学び、その後で天然記念物に指定されているクロマツの樹木外科手術に参加・経験させていただきました。

元々、造園家系ではありませんでしたが、剪定や樹木治療の経験はこの時が初めてです。

その後、国の名勝・縮景園や広島ビッグアーチなど様々な現場での作業を経験しました。

「でも当時、この仕事が好きではありませんでした。正直、良いことが一度もなかったのが事実です。ただ、毎日毎日、怒られ怒鳴られの日々。蔑まれ、いつも誰かに付き従わないといけない立場。そうした日々が続いて、途中、辞めたことも逃げ出したこともありました」

2. 花舞う天幕

2006 年、パブリックジャーナリストに登録。市民記者として活動開始。地域や自然環境等に関する取材活動を行うようになりました。

「地域に関することについては、地域の良いところ、悪いところを取材して情報発信しました。こうした悪い部分を発信したことについては、地元から大きな批判を受けましたね。町内の有力者からの圧力もあって大変でした」

取材を通じて知った自然

パブリックジャーナリスト、市民記者として取材活動を行っていくうちに、これまでに気が付かなかった自然の姿を知ることが出来ました。

これまでは剪定などを通じてしか自然のことを把握できませんでしたが、取材活動で毎年、桜の開花が違うことや、モミジの紅葉が良いときもあれば悪いときもある。また、その要因、自然環境の変化、環境破壊についても知ることが出来ました。

花舞う街、花舞う景色

自然環境という分野は学ぶこともあれば、人に伝えることもあります。特に環境破壊のこと、自然環境の楽しさ。

自然環境で楽しいと思えるのは、花ではないでしょうか。例えば、桜の開花。

冬から春に向けてつぼみが多くなる姿、つぼみが開いていく姿、開いたつぼみが満開となり色鮮やかになる姿、そして花びらの桜吹雪。いずれも街を彩るもの。

“花舞う街”それは、自分がいる場所に花が舞うこと。

“花舞う景色”それは、色鮮やかな花が景色を飾ること。

「取材活動とは、調べて多くの人に伝えること。伝える楽しさもあれば、伝えることの難しさもある。言葉の使い方、写真の提供の方法など、多くのことを学びました。今後も取材活動を通じた環境保全の実施、自然の景色を伝えていきたいと思っています」

3. 極めた者が持つ事を許される勝利の剣

これまで様々な植木を剪定しました。

そして私の、塩田剪庭園の剪定の基本はマツです。マツの剪定を基本に剪定しています。そのため、自然に正しい剪定が可能になるわけです。

樹形・枝の流れが乱れるということは人間で言えば、血行が悪くなるということ。

当然、植木本体から枝まで栄養がしっかり行き届かず、植木の健康を害してしまいます。

剪定・切り方はいろいろあるなんて言う人もいますが、間違いです。

正しい剪定方法は常に一つです。

「マツの剪定・治療を制する者、全てを制する。マツの剪定をしっかり身につければ、どんな植木の剪定も正しくできます」

4. 静かなる自然の調べ

市民記者を行うようになってから、取材活動の経験と自然に携わってきた経験を活かして自然観察活動も行うようになりました。
年中通して自然を見ると、夏でも冬でも花が咲いている姿を見られます。

「自然の奏でるリズム。楽器を使って音を奏でるのではなく、踊るわけでもない。ただ、花を咲かせるなどで音楽を奏でる。自然達からいくらかでも新しい音楽世界が始まっています」

5. 自然の兵装

樹木内科医、日本初の取り組み。

私は2010年、18万本以上の剪定・樹木治療経験の全てを費やして樹木内科医を創設しました。
樹木内科医は『樹木 内科治療作業』です。日本では初めての取り組みとなり、また日本で最初の樹木内科医となりました。樹木内科医は、大規模な工事や作業、大規模な資金を使う処置でなく、剪定、薬剤散布、土壌改良剤などの技術を用いた治療を中心に実施します。
これまで土壌改良による樹勢回復のほか、こぎの摘出による樹勢回復処置、枝の矯正による健康促進。
他にもクロマツの樹勢回復やナラ枯れ対策も実施しました。
広島県でクロマツの樹木内科・外科手術、ナラ枯れ対策まで行った樹木の医者は私が初めてでしょう。

また、昨今の日本では間違った剪定をする造園業者が多いこと、正しい剪定をせず改善しないシルバー人材センターが存在することから、剪定による植木の健康被害や枯れる問題が多数あります。樹木内科医は植木の正しい剪定を通じて、植木の保全、剪定技術の保全や維持をする事と呼びかけ伝えていく事も使命の一つだと思います。
他、剪定業務の免許制度化の呼びかけ、政策提言、免許制度にして指導していく事なども重要な使命の一つと言えます。

「樹木内科医は治療よりもむしろ、剪定などによる予防と健康の維持を重点に置いて作業をします。それはなるべく、植木を自然のままに生きてほしいと願うからです」

6. 想い立ち難く、初恋なりがたし

パブリックジャーナリスト・市民記者として活動するようになって、世界遺産のある宮島での自然観察活動も行うようになりました。

自然観察活動は観察者効果を発揮し、自然保護につながります。また自然観察活動を通じて自然の情景を知るだけでなく、人の意志・想いと併せて観察するという楽しみもあります。

「今後、塩田剪庭園は世界遺産・宮島で自然観察活動を行う先導者として、世界遺産・宮島での自然観察活動、そして環境活動の全てを束ねる立場となって、他の活動・団体などでは出来ない、様々な取り組みに挑戦したいと思います。例えば、政策提言、チャリティ。さらに、法執行機関のような仕組み・活動を始めて、観光客から宮島の住民らに対する自然破壊防止活動を行いたいと思います。」

7. 自然の剣製

樹木内科・外科医として

樹木内科・外科医として、樹木内科治療だけではなく、樹木外科手術も行っています。
例えば植木の発根しすぎた根の切除、幹や枝が腐食してしまった部分の樹木外科手術です。
「樹木内科医」という職務では、剪定や薬剤散布、土壌改良などの技術で治療します。「樹木外科医」と言う職務では樹木への直接的な治療、樹木外科手術といった直接的な治療によって、樹木の健康を守ります。

「樹木治療は建物を建てるのとは違います。人間と同じように、様々な手法で生きている樹木に治療を施す。これが新たな樹木の医者、樹木内科・外科医です。これが新しい樹木の医者・技術が登場する最後の希望となるでしょう。そして、塩田剪庭園が樹木治療の先導者となります」

樹木外科手術

樹木治療の最高峰な治療は樹木外科手術です。私は樹木内科・外科医として、樹木外科手術を行っています。私の樹木の外科手術は「サジトランスグロウド」という日本初の新しい樹木外科手術の技術を用いて治療します。サジトランスグロウドはこれまでの方法と違い、「自然」「安全」「人の技」の3要素を合わせた新しい技術です。

これまで存在していた樹木外科手術は治療を中心としていました。しかし塩田剪庭園の樹木外科手術は、樹木の治癒だけでなく、安全を主体にして、空洞化した樹木にコンクリートを詰め込むようなことはせず、木材などを活用した自然の状態も忘れずに治療しています。

「今後、新しい樹木外科手術をさらに発展させ、樹木内科・外科医と樹木外科手術を行える人を増やすための取り組みを怠っていきたくと思います。しかし、資金的な問題があるので、寄付などを募って取り組みを進めていきたいです」

8. 類まれな忠誠心

樹木の医者だから草取りはやらないのでは？との声も聞きますが、塩田剪庭園は植木の剪定から樹木治療だけでなく、草刈りや草取り、芝張りも行っています。景観の維持や樹木の健康維持には、草刈りや草取りも大切です。草刈り・草取りを行うのは自然を守ることにもつながっています。芝張りについては芝の専門家より経験は劣りますが、私は広島ビッグアーチで芝の管理作業を学びました。この経験を活かして、芝刈りや芝張りなど芝の管理作業も行っています。

「芝は草の発生抑制や景観美化の役割を担うことが出来ます。また、夏には光合成による気温上昇の抑制、冬には気温低下を抑える役割も担っています。植木と合わせて芝の管理を通じた自然保護にも努めたいと思います。ちなみに、芝張りの適切な時期は、春です。塩田剪庭園は10平米を超える芝張り作業は春限定で行っています」

9. 地上に閃く連撃必槍

本当に正しい刈り込み剪定とは、きれいに剪定することより、「いかに植木の体力を維持しつつ、病虫害対策が出来るか」です。

昨今、地球温暖化、異常気象の影響で植物が生活しづらい環境になっています。刈り込み剪定は、植木の体力を落とす作業となります。あまり強い刈り込み・刈り込みしすぎると、枝枯れ、葉が枯れるなどの現象が起きます。刈り込みの剪定も、環境の変化に対応した剪定が必要になるわけです。

「気候変動、環境の変化に対応した刈り込み剪定が植木の体力を維持しつつ病虫害対策になります。環境に対応した刈り込みの剪定をしながら樹形の維持が出来る剪定を身に付けられれば、生け垣、丸物の植木、段作りの植木の景観を良くすることが出来ます」

10. 己が栄光の為でなく

植物も生き物。栄養も必要ですし、病気もします。特に庭木などは一度、人の手が加わっていますので、山など自然にある樹木より体力的には弱くなっています。常に植木の健康を促進させ、病虫害に対処する為には、年に一度の寒肥、定期的に薬剤散布を行うことが大切です。ただし、人間同様、適切な食事や適切な薬の与えることが必要となります。

「植物も人間同様に、薬の副作用もあれば、植物自体にアレルギーがあります。間違った肥料を与えれば健康に異常を来す時もありますし、薬も副作用があります。正しい知識と経験で与えることが大切です。ご自宅にある庭木や花など植物を物と思わず、正しい肥料、薬を与えてあげてください」

11. 流離人が追う、偉大なる騎士団

2012年から塩田剪庭園のブログ等でフレーバーテキストを紹介しています。フレーバーテキストはカードゲームでゲームのプレイやルールには関係ありませんが、カードの雰囲気や世界観、空想世界を表現するために使われています。

「フレーバーテキストは実際の作業とは関係ありませんが、剪定・樹木治療の技術、自然観察の情報が空想世界ではどのような活躍をしているのかを伝え、盛り上げて、剪定や樹木治療のことを楽しく知っていただきたいと思います」

12. 時代に選ばれし者

樹木剪定の最高峰はマツの剪定です。しかし、正しい剪定ができる業者は残念ながら少なくなっています。本来、正しいマツの剪定が出来るようになるまで 10~15 年かかるものです。本当に正しい剪定とは何かを知らずにいる人、経験・修業もなく剪定する人。正しい剪定が出来ない業者が多くなった事から、マツの剪定技術は衰退し、マツも健康被害が問題になっています。

正しい剪定とは

正しい剪定とは剪定時期を見極め、健康を阻害することなく、健康を維持できる事です。

マツにはクロマツ、アカマツ、五葉松などがあります。

クロマツは春の芽摘み剪定、秋~冬の本剪定があり、アカマツは春の芽摘み剪定と暑い時期の本剪定があります。このようにマツにもそれぞれ、剪定時期があり、また気候・地域・マツがある場所によって剪定の時期を見極めて行うことで正しい剪定が可能になります。

私は 17 歳の時、マツの剪定を学び、クロマツの天然記念物の樹木外科手術を行う経験をしました。こうした経験をさせていただいたからこそ、樹木の医者として正しい剪定、樹木治療が出来るようになりました。

おそらく、これほどの経験を得られたのは私だけだと思います。これほどの経験をj得る機会は二度とないでしょう。

恐怖

樹木の医者は樹木剪定、樹木治療の専門家です。ですが、樹木の医者も万能ではなく、病虫害を防ぎきれない事も多々あります。

私は剪定をする際、いつも恐怖になります。「この現場は今の時期で良いか」「消毒をしたほうが良いのではないか」など、いつも恐怖にさらされます。

しかし、これまでの剪定と樹木治療の経験を活かして、恐怖がありながらも適切な剪定方法と時期を見極めて作業をしています。

継承すること

「まだまだ塩田剪庭園は発展途上ですが、今後、自ら現場で作業するだけでなく、正しいマツの剪定から全ての植木の剪定、樹木治療全てを継承したいと考えています。今は女性も自然を守るための仕事に携わっている方が多くいます。私の仕事は男性より女性のほうが向いています。これまで私が積み重ねた経験と実績全てを、自然を守りたいと考えていらっしゃる女性へ継承したいと思います」

勇気を力に、覚悟を糧に、信念を武器に

自然を守るという仕事に就くこと、また初めて自分で剪定のご依頼をいただいて作業すること、樹木治療を行う一歩を踏み込む事は緊張と恐怖があります。それでも、自然を守る仕事がしたい、自然を守りたいという方には、私のこれまでの経験を伝えてあげたいと思います。

長く経験を積んで得た技・実績が、自身の仲間となり、勇気と覚悟と信念を携えて更に自然を守る一歩を踏み出せるでしょう

「今後、塩田剪庭園は現場での作業、自然観察のみならず、人を育てる取り組み、業界を構築・束ねる立場、環境保全活動の全てを束ねる立場となって、政策提言から環境活動の活動基準を設ける取り組み、情報機関やインテリジェンス・コミュニティの設置や活動を行う取り組みの実施、“環境保全活動版 NSC” などのような機動的なものを創る取り組みも目指していきたいと思います。

当然、夢物語と笑い、絵空事だと蔑む人もいるでしょう。それでも、少しずつでも出来ることから始めていきます。そして、夢物語・絵空事に見えても、協力していただける方がいらっしゃれば、ぜひ、ご協力、参加・賛同していただけたら幸いです」

今後とも、皆様からの応援、よろしく願いいたします。

塩田剪庭園